

新型コロナウイルス感染症に対する 仙台厚生病院での取り組み

当院では患者さんと職員を感染から守るため、以下の感染対策に取り組んでおります

❁職員の体調管理

- ・毎朝出勤前に検温を行い体調不良が無いか確認をしています



❁検温ブースの設置

- ・来院者に対し2月よりいち早く検温と問診を実施しています
5月よりサーマルカメラを導入しました（右図）



❁消毒・清掃

- ・各入口に消毒用アルコールを設置し、職員はもちろん患者さんご家族にも手指消毒をお願いしています
- ・業務開始前・業務中・業務終了後に待合室・診察室で手が触れやすい箇所の消毒・清掃を徹底しています



❁ソーシャルディスタンスの確保

- ・ATMや売店は前の方との間隔を空けて並んでいただきます
- ・レストラン・売店の入場人数制限を行なっています



❁飛沫感染対策

- ・会計、総合案内など対面での会話を要する場所にパーティションを設置しています
- ・職員はもちろん、入館者全員にマスク着用を徹底しています



❁三密対策

- ・待合イスは間をあけて座っていただくようお願いします
- ・混雑時は診察待ちの患者さんに自家用車内等でお待ちいただき、順番が来たら電話で連絡しています
- ・待合室の換気は1時間に1回、1回10分の換気をしています
- ・診察室の窓は常時開放、診察室入口のドアも開け、密閉空間を防止しています



❁入院時のルール

- ・入院予定の患者さんには入院1週間前から検温や体調管理をお願いしています
- ・入院患者さんのご家族の面会も原則禁止をお願いしています

❁その他

- ・ウイルス飛散防止のためにトイレのハンドドライヤーの使用を禁止しペーパータオルを設置しています
- ・トイレの蓋を閉めて流すようポスターによる啓蒙を行なっています